



おかむら通信 200号



令和3年12月号

ご挨拶

皆さんおげんきですか？コロナが世界的に収束しかかったと思ったら、南アフリカで新しい変異株がみつき、すでに香港まで達していて、昨日の情報では、またまたすでに成田空港にてコロナ陽性患者が出たとのこと。それもアフリカから来られた方だそうです。みなさんも疲れ切り、われわれ医療従事者である医師も間違いなく異様な疲れを感じていると思いますが、またか!? ですね。まだワクチンが配布されてない国々に、もっと早く接種をしてあげてれば、ちがっていたかもしれませんよね。

今月の言葉

こんなにじぶんのことはばかり考えている世界の国々、こんな時代がかつてあったかしら

第2回 <庸介先生のやさしいお話>

～腹痛の場所や時間から考える病気の種類について～

②下腹部痛は緊急性が高いことが多い。

今回は下腹部痛です。ここが痛いときはけっこう緊張します。大きな病気が隠れていることがあるからです。

まず右下腹部痛。お臍の右下の痛みです。有名なのは急性虫垂炎、いわゆる盲腸と言われるやつです。歩いて響く場合は腹膜炎になっているので手術が必要かもしれません。ただここには大腸憩室という腸管粘膜が外側に出っ張った袋がある場合があります、ここに炎症が起きると憩室炎となり右下腹部痛を生じるので、急性虫垂炎と鑑別が必要になります。若い人はクローン病という病気も心配する必要があります。

続いて左下腹部痛。お臍の左下の痛みです。有名なのはここも憩室炎です。大腸憩室は上行結腸とS状結腸に出来ることが多いので、上行結腸憩室炎は右下腹部痛となって急性虫垂炎と鑑別が必要になり、S状結腸憩室炎は左下腹部痛になるという訳です。また左下腹部痛で覚えておいてほしい病気が1つあります。左下腹部痛→下痢→下血と順番に症状が出た場合は虚血性腸炎という病気の可能性が極めて高くなります。おしりから血が出てびっくりするんですが、よっぽどひどくなければ自然に治りますので安心してください。もちろん病院やクリニックを受診する必要はありますので、すぐに来てください。あと便秘でも左下腹部が痛くなることもあることも忘れてはいけませんね。さらに左右共に尿管結石の可能性も考えておく必要がありますね。後ろ側まで痛くなれば尚更です。





以上から、下腹部痛で受診された方の場合、腹部 CT を行い、上で説明した病気をチェックする必要があるのです。同時に採血や尿検査をして大きな問題がないかをチェックする必要もあります。

～ 11 月、院長の WEB 講演会や院内外活動です ～

- 11/01 (月) 「若年性特発性関節炎について・小児潰瘍性大腸炎の治療」
国立成育医療研究センター センター長
- /02 (火) 「高血圧症、心不全・腎不全を伴うものに対して」
国際医療福祉大学 臨床検査医学 教授
- /02(火) 「小建中湯の効果、小児のストレスによる諸症状について」
某クリニック 先生、
- /04 (木) 「抗菌薬適正使用に関する研修会」 千葉県医師会
- /05 (金) 「循環器における漢方薬」 三菱京都病院心臓内科の先生
- /09 (火) 「心不全を合併した心房細動症例に対するアブレーション治療」
済生会熊本病院 循環器 先生、
名古屋大学 循環器内科 講師
- /10 (水) 「糖尿病合併心血管病対策」
- /11 (木) 「不安症のための漢方薬」 大野クリニック 院長
- /12 (金) 「変わりつつある不眠治療」 くわみず病院 院長
- /15 (月) 「便秘症フォーラム」 順天堂大学消化器内科 教授
- /16 (火) 「ALK 陽性 non-small cell lung cancer 薬物治療の変遷と展望」
関西医科大学 腫瘍内科
- /19 (金) 「スキルス胃がん 歴史的経緯から初期病変の診断」
新東京病院 消化器内科センター長
- /22 (月) 「小児消化器セミナー」 日本大学医学部 教授
- /24 (水) 「高血圧治療の新たな選択肢」 千葉大学循環器科 教授
- /25 (木) 「遺伝子治療 現状と展望」 Bayer Medical Web Conf.
- /26 (金) 「CKD の治療戦略 高尿酸血症に注目して」
新松戸中央病院腎臓内科 センター長
- /27 (土) 「COVID-19 重症化の予測因子について」 Bayer Medical Web Conf.
- /27 (土) 「抑肝散の作用機序 特に BPSD (認知症) への作用」
Bayer Medical Web Conf.
- /30 (火) 「泌尿器科における PSA 検診の意義」
新松戸中央病院 腎臓高血圧内科



(今月の WEB で感じた事。まことに多岐にわたる講演会の内容、目を見張るものがあります。ただしそのなかでも光っているのは、本院ではなく分院や地方の先生がたの臨床からにじむ真実です) 院長。



今年もあとわずかとなりました。何かと忙しい時期ですが無理せずお過ごし下さい。



* 古谷 *